

## 令和8年度賛助会員募集中!

当財団は、住民・企業・行政が力を合わせて、美しい京都のまちを守り育てていく、パートナーシップのまちづくりを推進しています。活動趣旨に賛同していただける方を賛助会員として募集しています。

年会費

個人1口 **5,000円** 団体1口 **50,000円**

入会をご希望の方は、当財団にお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。

賛助会員お申込みのご案内ページはこちら

<https://kyoto-machisen.jp/partner/>



※当財団の賛助会員は、公益財団法人に対する寄附として、税の減免措置を受けることができます。

- 特典1 ニュースレター「京まち工房」の送付
- 特典2 各種セミナー・イベントのご案内(随時)
- 特典3 当財団ホームページへのバナー掲載(団体会員のみ)

令和7年度は、下記の皆さまにご入会いただきました。ご支援ありがとうございました。

### 【個人会員】(五十音順、敬称略)

網野正親、板原征輝、伊藤真嗣、稲木藍、井上信行、岩崎清、上原智子、江田頼宣、大岸将志、大路健志、太田昌志、岡田圭司、岡田耕介、岡本正二、奥美里、小田厚子、梶山真樹、門川信一郎、金本鉄守、川口浩、河崎尚志、川本淳一、北川洋一、北川和代、木股博一、末海賢一、木村忠紀、木村泰之、桑原尚史、小西吉治、坂本正壽、佐藤友一、真田松寿、鮫島恵子、島田和明、清水博之、末川協、杉崎和久、炭崎勉、関岡孝繕、高川祐子、高木伸人、高木勝英、高木貴子、田中照人、谷口雅紀、谷村寧昭、玉山千映子、玉山秀文、辻勇治、恒成恒、寺島彰、寺田敏紀、寺田史子、寺谷淳、寺本健三、内藤郁子、中島吾郎、中島弘益、中司小百合、中村有希、西尾由輔、西澤亨、西村健、園黒健夫、橋本操、旗哲也、畑正一郎、早崎真魚、林建志、林道弘、平井義也、吹上裕久、藤川隆一、船橋律夫、平家直美、前岡照紀、牧野忠廣、松村互、宮本日佐美、宮脇和生、村上真史、柳原博貴、山下信一、山本耕治、吉田光一、吉田純、合計87名、その他非公開10名

### 【団体会員】(五十音順、敬称略)

京ぐらしネットワーク、京都駅ビル開発株式会社、公益社団法人京都市観光協会、京都醸造株式会社、京都信用金庫、京都中央信用金庫、一般社団法人京都府不動産コンサルティング協会、京町家居住支援者会議、The Base-Mental Café 運営会、株式会社ジェイアール西日本伊勢丹、住宅金融支援機構、株式会社清壽、一般社団法人相続相談センター、株式会社地域計画建築研究所、株式会社中藏、株式会社八清、株式会社フラットエージェンシー、平安建材株式会社、株式会社都ハウジング、株式会社ホームライフ、合計20社、その他非公開1社



## 京町家まちづくりファンド - 京町家に宿る「くらしの文化」を次の時代へ -

京町家まちづくりファンドでは、京都固有のくらし・空間・まちづくりの文化の継承と発展を目的に、平成18年度からこれまでに100件の京町家の保全・再生・活用を支援してきました。継続的な事業実施のため、皆さまのご支援をお願いします。ご寄附は、①金融機関へのお振込、②クレジットカード決済、③携帯電話料金とまとめてのお支払い、④スマート寄付アプリ「GOJO」、⑤当財団窓口での現金受付のいずれかの方法により、一口1,000円から\*受付しております。また、「寄附付き商品」をご購入いただくと、ご協力企業を通じて売上の一部が当ファンドに寄附されます。

※「つながる募金」を経由した場合のみ、一口100円からご寄附いただけます。

ご寄附いただいた  
皆さまには

- 京町家まちづくりファンドによって改修された京町家の見学会や報告会等のご案内を差し上げます。
- お名前を京町家まちづくりファンド専用ホームページ等に掲載いたします。
- 税制上の優遇措置  
(2,000円を超える額の寄附をした個人の方は、確定申告により所得税の控除が受けられます。)

詳しくは京町家まちづくりファンドWEB「ご寄附のお願い」をご覧ください。

URL ▶ <https://www.kyoto-machisen.jp/fund/donation>



2025年1月～2025年12月 京町家まちづくりファンドにご寄附いただいた皆さま

皆さまのご支援に深く感謝申し上げます。

### 【個人】2025年40名(うち非公開希望6名) (五十音順 敬称略)

荒井孝、Arai Yutaka、井澤弘隆、伊藤正人、井上誠二、魚谷繁礼、内田康博、岡本秀巳、奥美里、角川裕次、加藤正浩、河崎尚志、熊田孝、小松光子、阪尻茂之、芝原久美代、高木貴子、DANIEL ALPERT、寺田敏紀、内藤卓、西嶋淳、西村孝平、野間圭介、福岡真優、富名腰隆、平家直美、牧野忠廣、的場哲志、光本大助、南麻衣子、望月幸夫、山下善彦、吉田光一、劉克峰

### 【法人・団体】15団体(うち非公開希望2団体) (五十音順 敬称略)

株式会社井筒八ッ橋本舗、FVジャパン株式会社、株式会社大下工務店、京都クレジットサービス株式会社、京都醸造株式会社、ココ・コーラボトラーズジャパン株式会社、株式会社KOMOCHIYA、株式会社さんけい、株式会社辻工務店、公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金、一般財団法人長谷川・歴史・文化交流の家、株式会社八清、ヒルトングランドパッケージングズ

## ニュースレター

# 京まち工房 114

公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

## 公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る  
梅浜町83番地の1(河原町五条下る東側)ひと・まち交流館 京都 地下1階  
TEL: 075-354-8701 FAX: 075-354-8704  
E-mail: machi.info@hitomachi-kyoto.jp HP: <https://kyoto-machisen.jp>



施設HP 財団HP Facebook  
京都市景観・まちづくりセンター 検索



※センターへお越しの場合は公共交通機関をご利用下さい。



公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンターは環境負荷低減に努めています。

## ニュースレター

# 114

# 京まち工房

公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

## おもなトピック

京町家再生の取組  
ようこそ! まちセンへ



「親子土壁体験会」  
伝統の技術に親子でチャレンジ

景観重要建造物「七条仏所跡 田中家」外観

## ごあいさつ

建物の上棟式は神聖な儀式ですが、地域によっては近所の子どもたちにとっても楽しい行事です。上棟式で屋根に飾られる幣串は、屋根の上から餅や菓子を撒く合図となり、集まってきた子どもたちが建築現場を目にする機会にもなります。

安全第一の建築現場で、建物に直接触れることはなかなか難しいものですが、今回のニュースレターには、伝統的な建物の建築現場を体験する子どもたちの様子を掲載しています。この経験が、文化の継承につながれば嬉しいです。

# 京町家をこれからも活かし続けるために

まちセンでは、京町家の保全・再生・活用を通じて、町並み景観とコミュニティの維持・継承に向けた取組を進めています。今回は、京町家まちづくりファンド改修助成事業により再生された京町家と、専門家派遣にて支援した再建築不可の路地に建つ京町家の再生に向けた取組をご紹介します。

## 京町家まちづくりファンド改修助成事業 令和6年度選定

### 改修助成100件目 近代化の歴史や文化を紡ぐ京町家

京町家まちづくりファンドは、京都の町並みと京町家を愛する皆様のご支援によって運営され、平成18年からこれまで京町家の外観改修や通り景観の修景を支援してきました。このたび、100件目となる令和6年度選定「竹中庵(ちくちゅうあん)」の通り景観の修景(京町家3軒)が竣工しましたのでご紹介します。

京都岡崎、白川沿いに佇む元竹中精麦所「竹中庵」。この場所では大正から戦中まで水車の動力を使って精麦していました。商いを営んでいた主屋、従業員寮、精麦工場の一部、水車用の水路などが現存しています。かつて工業都市を目指していたこの地域に建つ竹中庵は、近代化遺産のひとつといえます。



改修前

今回、ファンドでは、従業員寮としていた戸建て、長屋(2戸)からなる3軒の京町家の改修を助成しました。今後は、平安神宮や美術館など文化エリアに隣接する特性を活かし、この地域の歴史と文化が持つ価値や魅力を活ユーザーとともに発信する拠点にされる予定です。この京町家が岡崎の文化的景観の一翼を担い、新たな歴史を紡いでいけることを望みます。



改修後

## まちづくり専門家研修

### 「滋野東橋詰町プロジェクト」路地再生・改修現場見学会を開催しました

当プロジェクトは、上京区東橋詰町(滋野学区)にある再建築不可の路地と、その奥に建つ京町家を対象に、各種制度を活用して安全性と住環境を向上させ、老朽化した空き家の京町家を保全・継承し、賃貸住宅として再生する取組です。

まちセンでは、令和6年度に専門家派遣を行い、路地整備計画作成の支援を行いました。現在、所有者の不動産事業者が主体となり、学校・建築関連団体・近隣住民と連携しながらプロジェクトが進められています。

今回のまちづくり専門家研修は、改修が進む現場を見学しながら、多主体が参画する取組のモデルケースとして、今後の路地再生の推進と京町家保全に活かしていただくことを目的に開催しました。

当日は「親子土壁体験会(共催:日本建築学会近畿支部、京都建築専門学校)」が同時開催され、小雪混じりの寒空の下、京町家やまちづくりの実務家に加え、幅広い世代の参加者が路地奥に集いました。引き続き、8月の完成を目指して改修が進められる予定です。

- 日 時:令和8年1月25日(日) 14:30~16:30
- 会 場:京都市上京区東橋詰町
- 参加者:約50名



改修が進められている路地



親子土壁体験会の様子

## 令和6年度 京都市、立命館大学、当財団の三者で実施 京町家状況調査報告書を公開しました

令和6年度に京都市、立命館大学、当財団の三者で実施した「京町家状況調査」について、当財団ホームページにて報告書を公開しました。

報告書には、地理空間情報システム(GIS)を用い、不動産取引状況や路線価等様々なデータと重ね合わせて京町家の現状を確認した結果とあわせて、関係団体の皆様や京町家の専門家の皆様へのヒアリング調査結果やアンケート調査結果、京町家の様々な課題に対するご意見についても掲載しています。

右記二次元コードから当財団のホームページにアクセスいただき、ご覧ください。



こちらからご覧ください



## 寄 附 受 納 式

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金様のご支援



(公財)日新電機グループ社会貢献基金様から、京都の文化財保護へのご協力として、京町家まちづくりファンドへ50万円、京都市へ250万円のご寄附をいただきました。日新電機グループ社会貢献基金の松下芳弘理事長、松井孝治京都市長等が列席された寄附受納式が執り行われ、今回で9回目となるご支援に、北川洋一当財団専務理事から感謝の意をお伝えしました。

写真:令和8年1月20日寄附受納式(左から、旗京都市都市計画局長、阪尻日新電機グループ社会貢献基金事務局長、松下日新電機グループ社会貢献基金理事長、松井京都市長、北川当財団専務理事、平賀京都市文化市民局文化芸術政策監)

## 京町家再生セミナー「京町家と木ー木づかいと木の文化ー」 京町家をめぐる木の文化を体感する セミナーを開催しました

冬の足音が間近となった11月の終わりに、京町家再生セミナー「京町家と木ー木づかいと木の文化ー」を開催しました。

今回のセミナーは、京都で300年余り続く材木商「酢屋」に生まれた銘木師の中川典子さんを講師にお迎えしました。ご参加の皆様にも「木の文化」に直接触れていただくため、景観重要建造物であり、銘木がふんだんに用いられた「七条仏所跡 田中家」を会場とし、冒頭には田中家ご当主よりご挨拶をいただきました。

セミナーでは、はじめに京都のまちに脈々と受け継がれる銘木の文化、京都の銘木の流通を担ってきた家業の歴史、銘木に支えられた京町家の木の文化などについてお話いただきました。その後、会場である田中家の準棟簾簾(じゅんとうさんぺき)の木組みをはじめ、座敷や床の間の設えや、なぜそのような設えになったかという背景を田中家所有の調度品などのエピソードを交えて解説しながら、「見立て」「適材適所」という言葉を「木づかい」の中でも最も重要なこととして挙げられました。

銘木師である中川さんの目を通して京町家を見ることで、京町家がいかに多くの種類の材木と、その流通システムや加工技術によって支えられた、高度に洗練された建築物であるかを再認識できました。



銘木師の中川典子さん「木づかい」について解説いただきました



セミナーの最後は一本締めで(左:中川さん、右:田中家当主 田中さん)

## ようこそ! まちセンへ

### 韓国航空大学のみなさん

日韓のまちづくりや都市再生について学ばれている学生さんたち。論文を書く上で探していたヒントを得られたと話していただき、視察の意義を改めて感じました。市民の自主的なまちづくりをどのように始め、どう継続していくのかなど現場に寄り添った実務的な質問も多く出ました。離れた場所でまちづくりを支えていく仲間に出会えたことで、私たち職員の士気も高まりました。



### 那覇市内の中学生

那覇からは、生徒だけで視察見学を企画し、修学旅行中の自由行動の時間を使ってまちセンを訪れてくれました。沖縄と京都の気候や文化の違いを踏まえ、歴史的建造物や景観保全の工夫の違いも知りたい、というのが今回の目的です。シーサーと鍾馗さんなど、それぞれの特徴を比べながら、ボランティアガイドや職員の話に真剣に耳を傾ける若い姿に、身が引き締まります。

まちセンでは国内外からさまざまな団体の皆様をお迎えしています。自治体の視察をはじめ修学旅行生まで、立場も国も世代も異なる方々が、景観・まちづくりという共通のテーマのもと、まちセンに訪れます。私たち職員にとっても学びと刺激に満ちた異文化交流のチャンスです。今回は、12月、1月にご来館された韓国と那覇の学生さんたちをご紹介します。

どうぞお気軽に  
まちセンにお立ち寄りください!

まちセンHP/  
視察について→

